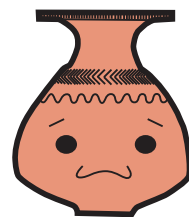


# イベントレポート



キクガワくん

## どきどきフェスティバルを開催しました

かい さい

夏休みに古代や伝統のやきものを体験するイベントを、今年  
は7月23日(日)と8月6日(日)に開催しました。

小学校低学年には土器づくり、小学校高学年には小笠地区の  
伝統工芸である焼き雛づくりを体験してもらいました。それぞ  
れ講師の先生に教わりながら、1日目は粘土をこねて形をつく  
り、2日目は土器を焼いて、焼き雛は色をぬって完成です。

### 土器づくり



1日目 粘土で器づくり



お父さんと協力

### 焼き雛づくり



1日目 粘土を型どり



2日目 色ぬり



2日目 土器を焼く



焼き上がり!



シライワくん



焼き雛の完成!

今年は26名の参加があり、最後にはいろいろな形の土器や  
色とりどりの焼き雛がならびました。

完成品は、夏休みの後半に中央公民館に展示した後、それぞ  
れの作成者にお渡ししました。

### 逸品コーナー

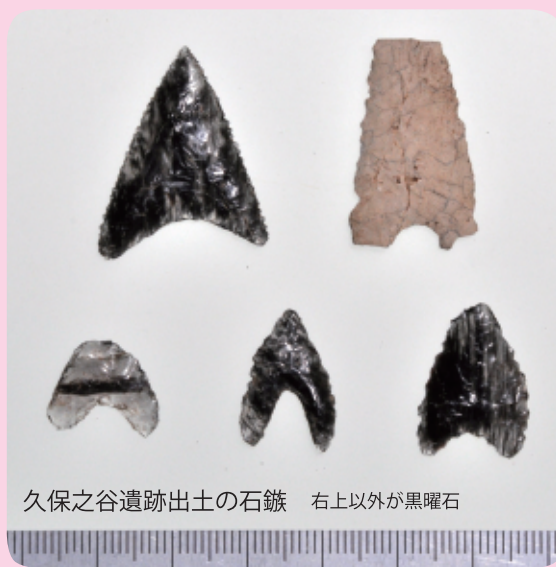
## 黒曜石の石鏃

こく よう せき せき ぞく

横地小学校のすぐそばにある久保之谷遺跡では、縄文時代  
から人々が生活していたことがわかっています。住居の跡や  
お墓、土器、石器などが見つかっていて、そのなかには縄文  
時代の黒曜石で作られた石鏃もあります。

石鏃は、弓矢の先端の矢じりとして狩りに用いられました。  
この黒曜石という石材、ガラス質でとても綺麗ですが、実は  
菊川市周辺ではいっさい産出されません。近いところでも伊  
豆半島や長野県まで採りに行く必要があります。このことから  
電車も車もない約5,000年前の人々が、かなりの大きい範  
囲で交流していたことが分かるのです。

このコーナーは、インターンシップに参加した大村 陸(静岡大学人文社会科学部3年)  
が担当しました。紹介した石鏃は埋蔵文化財センターどきどきで展示しています。



久保之谷遺跡出土の石鏃 右上以外が黒曜石

## 菊川市埋蔵文化財センター どきどき

市内の遺跡出土品を展示しています。

開館：平日の8時15分から17時

(土・日曜日、祝日、年末年始はお休み)

入館料無料 駐車場あり

〒437-1514 静岡県菊川市下平川618-1 TEL 0537-73-1137

菊川市教育委員会 社会教育課 文化振興係

